株式会社ファーマフーズ

みんなにやさしいバイオの夢

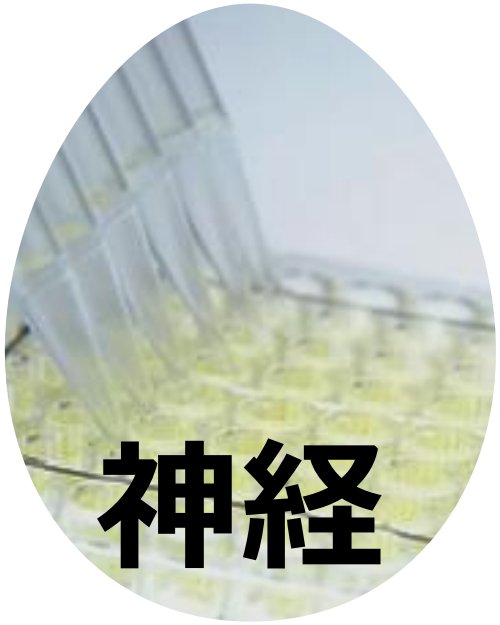
2020年7月期（第23期）
第２四半期 決算補足資料

【免責事項】
本資料に記載されている予測、見通し、戦略およびその他歴史的事実ではないものは、当グループが資料作成時点で入手可能な情報を基としており、その情報の正確性を保証するものではありません。
これらは経済環境、経営環境の変動などにより、予想と大きく異なる可能性があります。

PHARMA FOODS INTERNATIONAL CO.,LTD.

JPX
東証二部上場
2929

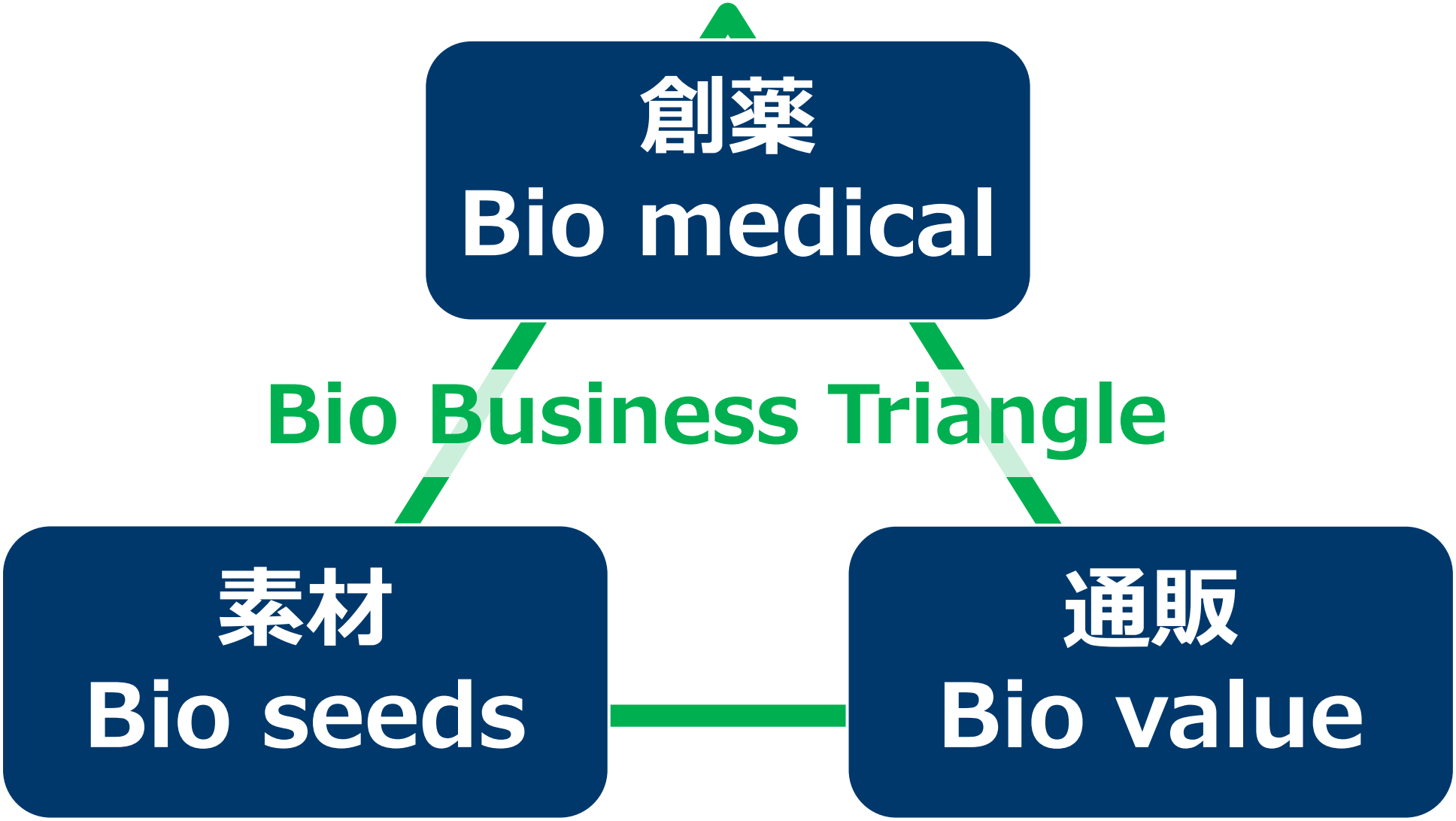
事業内容



生命活動と健康維持に関わる

3つの要素に作用する機能性素材開発を行う企業です。

ビジネスモデル


創薬
Bio medical
Bio Business Triangle
素材
Bio seeds
通販
Bio value

B to B 事業

機能性素材事業

PharmaGABA®

B to C 事業

発明企業の通販事業

TAMAGOKICHI

タマゴ基地®

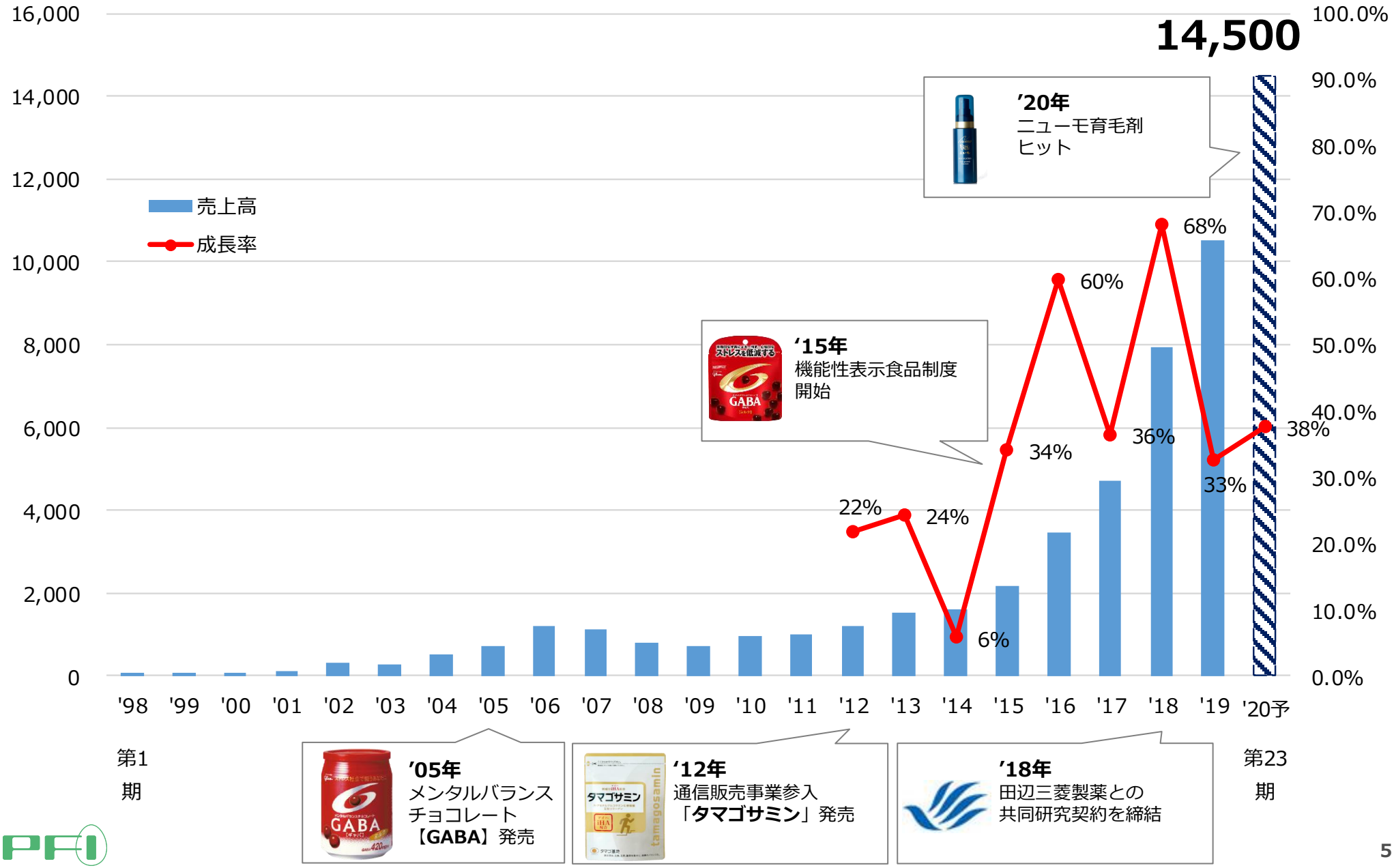
創薬事業

Drug Discovery事業

ALAgene®

通信販売事業参入以降、高成長を継続中

単位：百万円



2020年７月期第２四半期
業績ハイライト

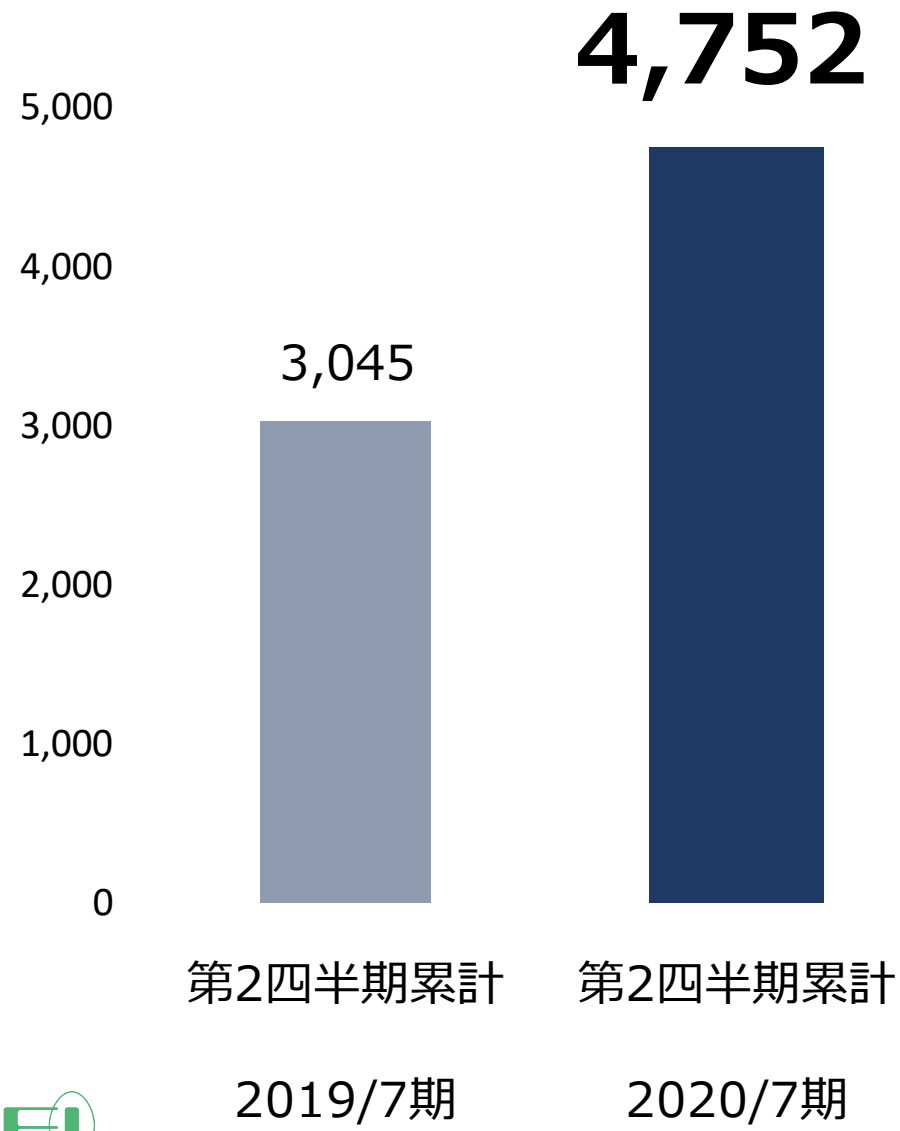
連結業績

単位：百万円

	2019年 7月期 第2四半期	2020年 7月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	5,188	6,452	1,263	24.4%
営業利益	▲288	▲1,585	▲1,297	–
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲246	▲1,536	▲1,289	–

業績ハイライト-広告宣伝費

単位：百万円



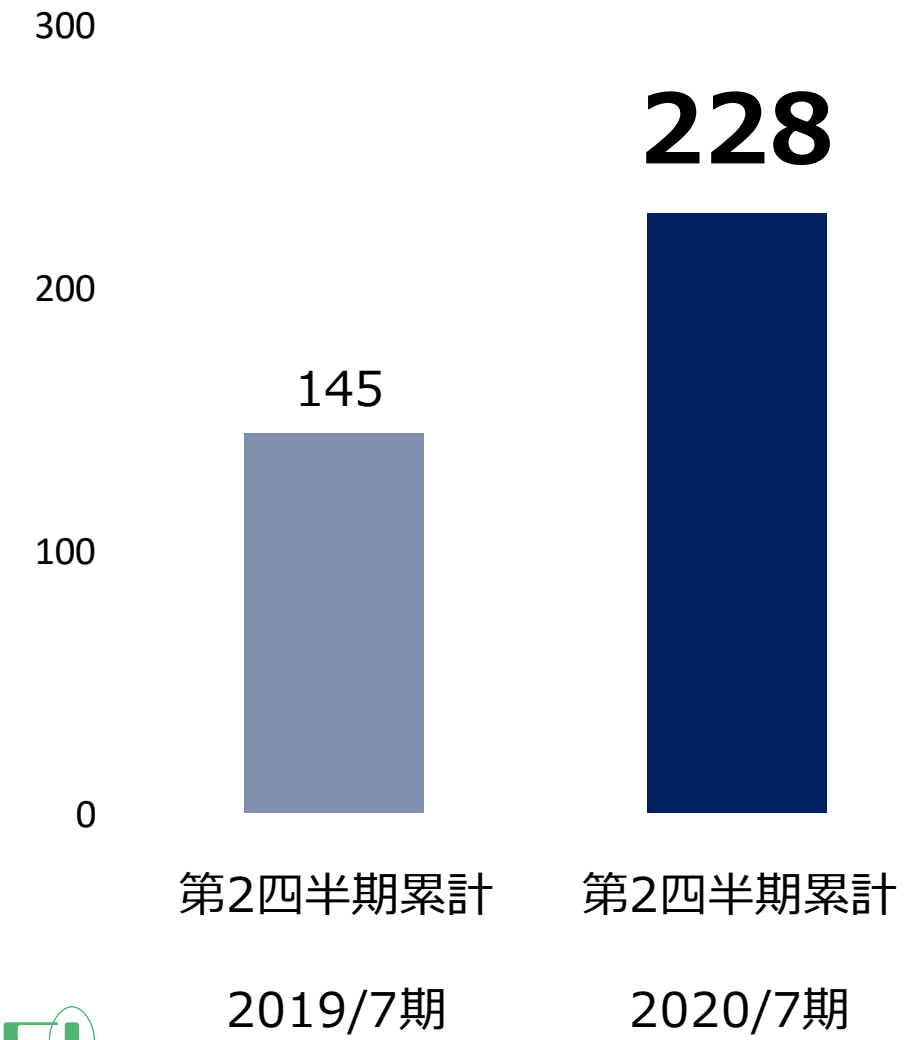
~~赤字拡大~~

ＣＰＯ低減と広告投資の大幅増で

将来の利益が拡大

業績ハイライト-研究開発費

単位：百万円

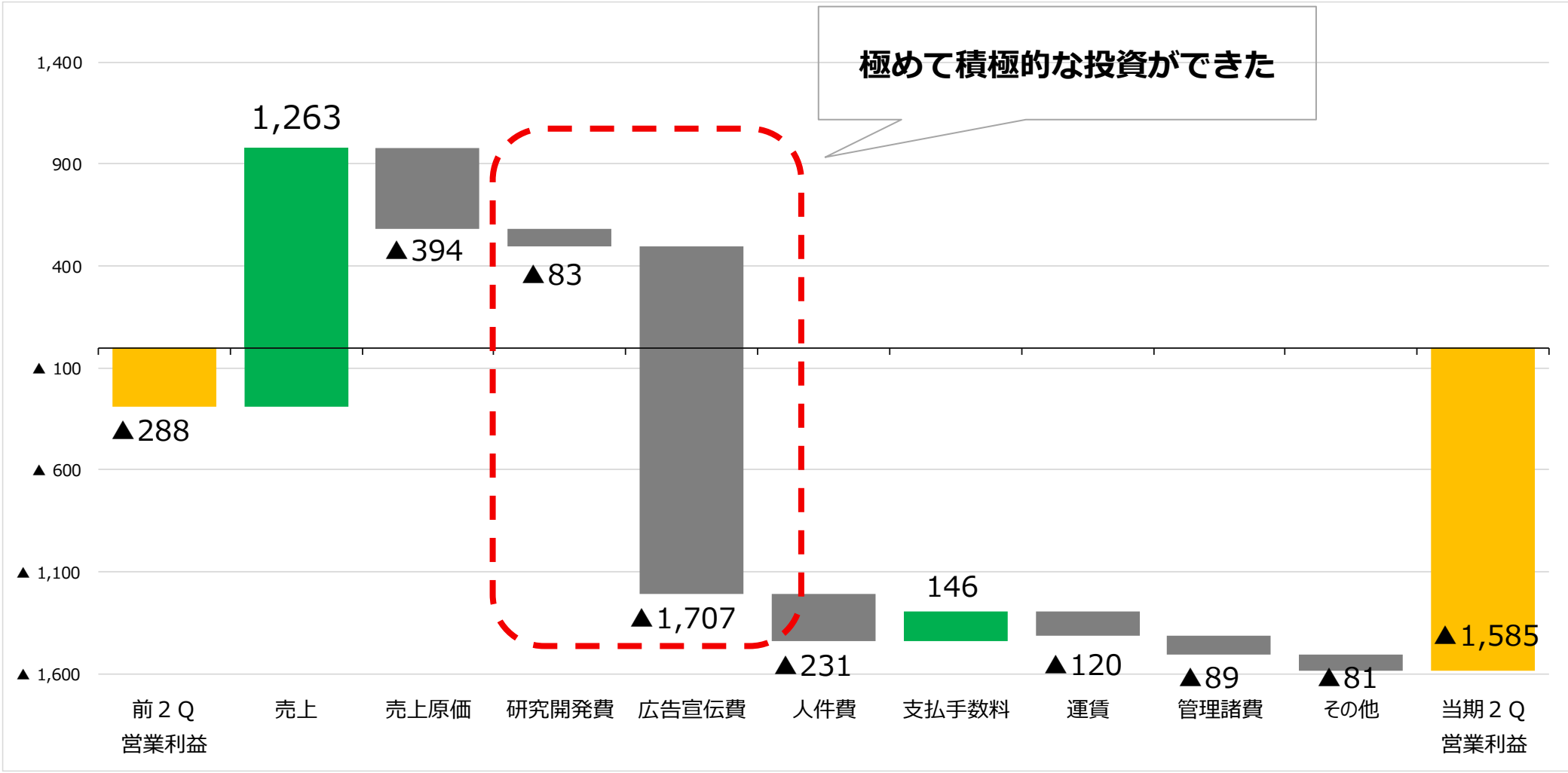


~~赤字拡大~~

研究開発をさらに強化

営業利益-前期比増減

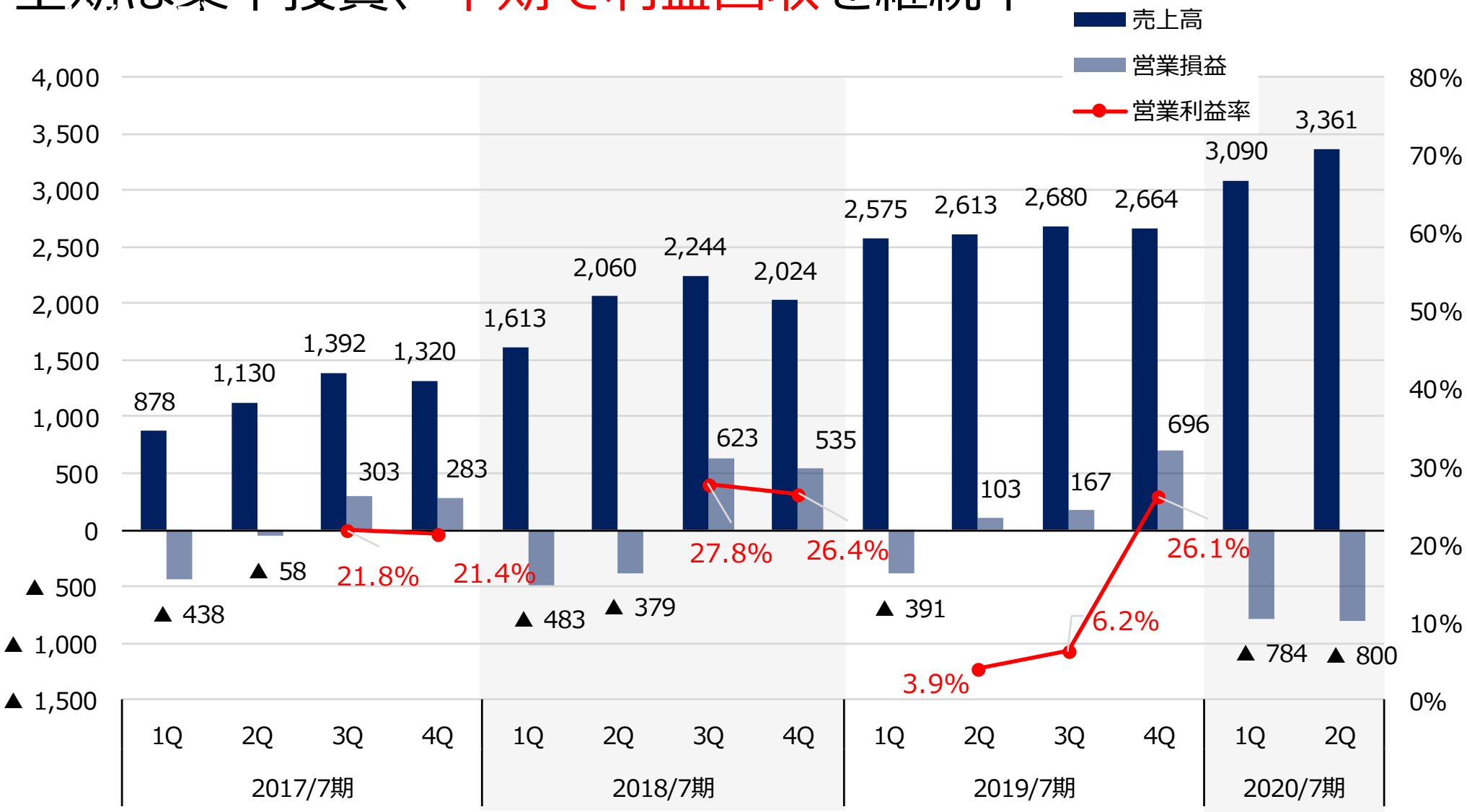
単位：百万円



四半期別の経営成績の推移

単位：百万円

上期は集中投資、下期で利益回収を継続中



2020年７月期第２四半期

Ｂ to Ｂ 事業
（機能性素材事業）

PharmaGABA®

ファーマギャバ

GABA 国内シェア80%
機能性表示食品対応素材

・ストレスの緩和
・睡眠の質の向上
・血圧を下げる

江崎グリコ株式会社
メンタルバランスチョコレートGABA

機能性表示食品受理件数

順位	機能性関与成分	受理数
1	**GABA**	**318**
2	難消化性デキストリン	302
3	DHA・EPA	194
4	ルテイン・ゼアキサンチン	123
5	ビフィズス菌	109
6	イチョウ葉（フラボノイド配糖体、テルペンラクトン）	110
7	葛の花由来イソフラボン	90
8	L-テアニン	85
9	グルコサミン塩酸塩	78
10	ヒアルロン酸Na	76

(2020/1/31 現在 累計 当社調べ)

ＧＡＢＡが採用素材Ｎｏ．１

健康産業新聞
THE HEALTH INDUSTRY NEWS

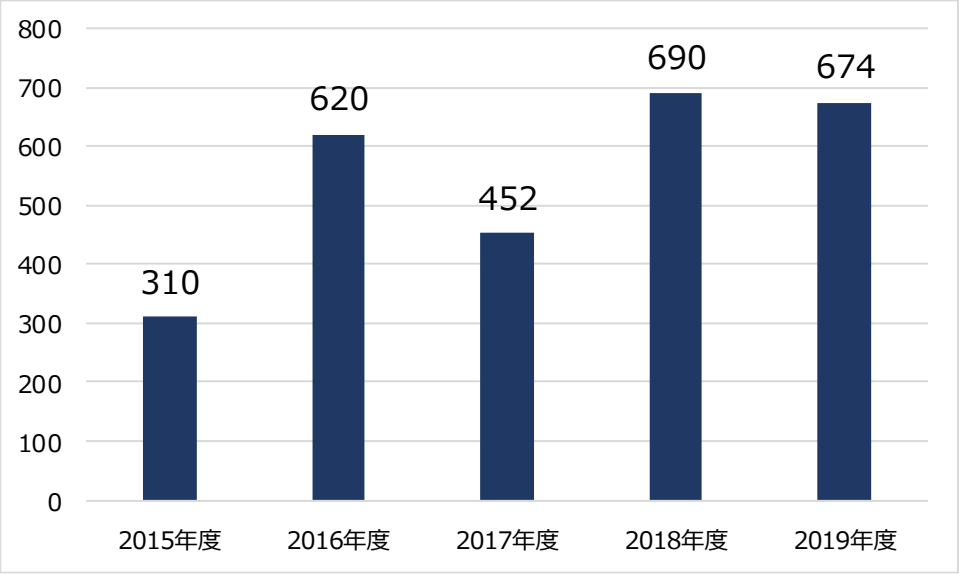
機能性表示2,500品到達、参入企業700社迫る「GABA」が採用素材のトップに

2020/3/17 | 行政・業界ニュース | GABA, 機能性表示食品

Tweet Share G+1 RSS

"機能性表示食品の受理累計数が2,500品を突破した。2019年度の受理数は年度別で過去最高となる可能性が高く、参入企業は700社がみえてきた。利用されている機能性関与成分は、これまで最も多かった「難消化性デキストリン」を抜き「GABA」がトップに踊り出た。また、運用5年目となる中、各社の機能性研究が進み、「ローヤルゼリー由来ペプチド、ローヤルゼリー由来10-ヒドロキシ-2-デセン酸」「豚プラセンタ由来ペプチド」など新規関与成分も増えている。"

機能性表示食品の年度別受理件数



出所：健康産業新聞 2020年3月17日

たまご由来 機能性素材の開発

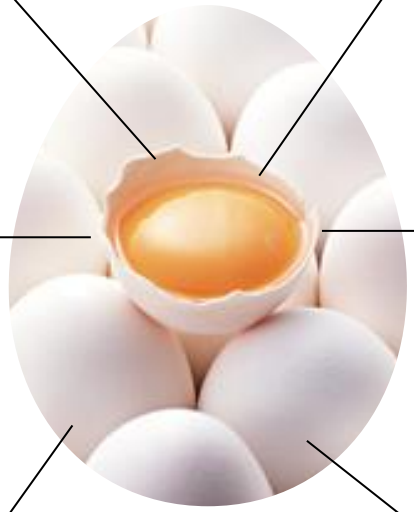
タマゴ基地
TAMAGOKICHI

iHA（アイハ）

軟骨増殖

ボーンペップ

骨形成促進



HGP

育毛促進

ランペップ

血流改善

葉酸たまご

ランシェル

美容素材

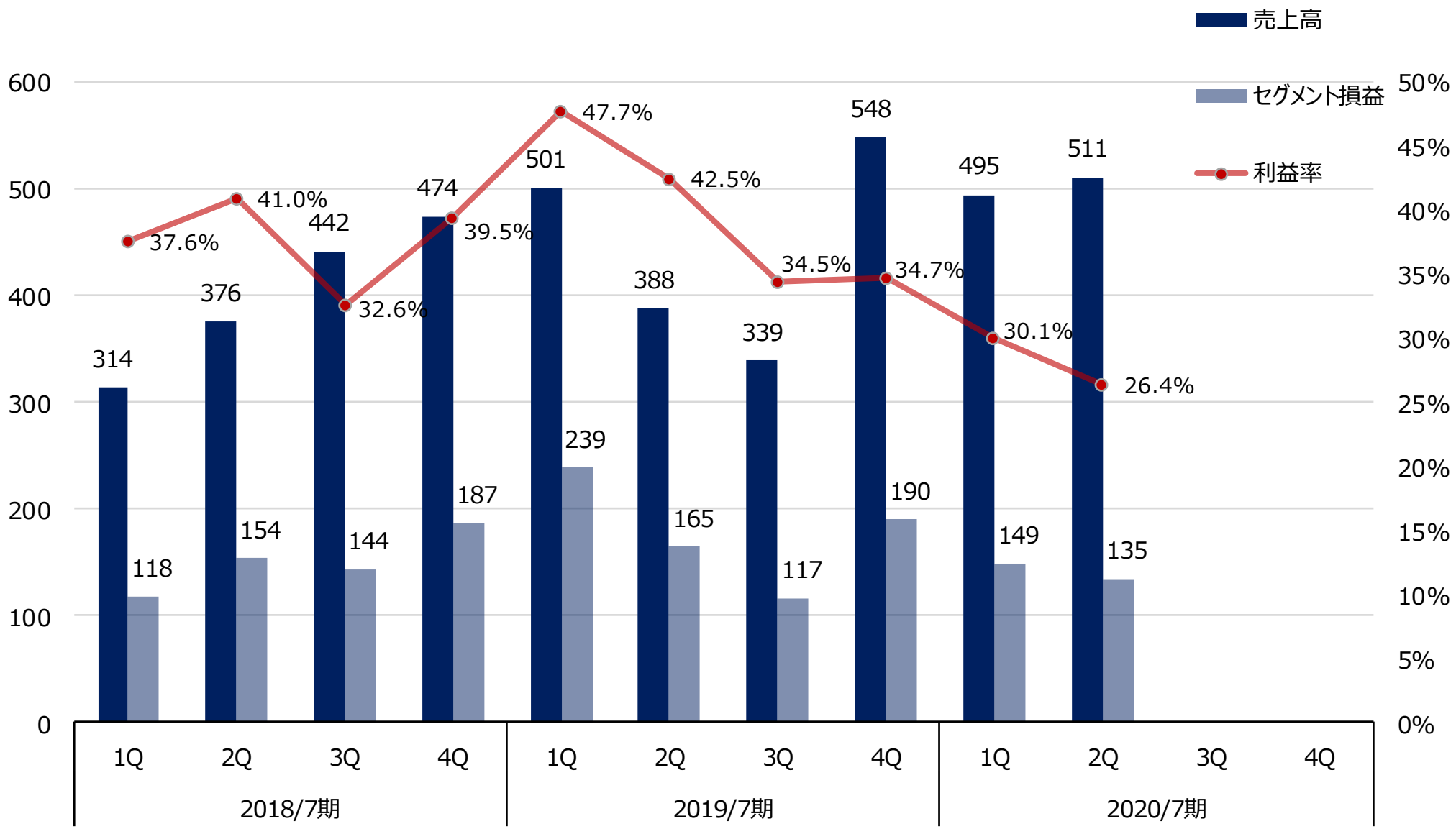
機能性素材事業-商品別売上

単位：百万円

	2018/7期				2019/7期				2020/7期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
ファーマギャバ	171	176	205	230	256	192	201	220	279	295		
ボーンペップ	39	53	77	104	87	51	13	27	32	59		
葉酸たまご	22	26	0	31	20	22	24	6	17	16		
ランペップ	11	5	0	19	14	8	8	21	9	18		
セレプロン	6	4	7	10	20	23	4	33	1	8		
ＨＧＰ					1	30	7	5	4	0		
カテキン	8	15	24	20	14	7	4	1	1	2		
鶏卵抗体	5	10	2	2	4	1	2	11	2	2		
iHA	0	6	4	1	10	1	6	7	2	8		
その他素材	18	10	17	21	24	19	19	45	62	44		
OEM	29	67	81	54	46	29	45	168	81	52		
合計	314	376	420	496	501	388	339	548	495	511		

機能性素材事業-四半期業績推移

単位：百万円



2020年７月期第２四半期

Ｂ to Ｃ 事業
（発明企業の通信販売事業）

”発明企業”の通販事業

タマゴ基地

独自素材配合製品を展開

特許第6301831号

iHA（アイハ）

軟骨増殖

特許第5213332号

ボーンペップ

骨　強　化

特許第6393772号

HGP

発毛・育毛促進

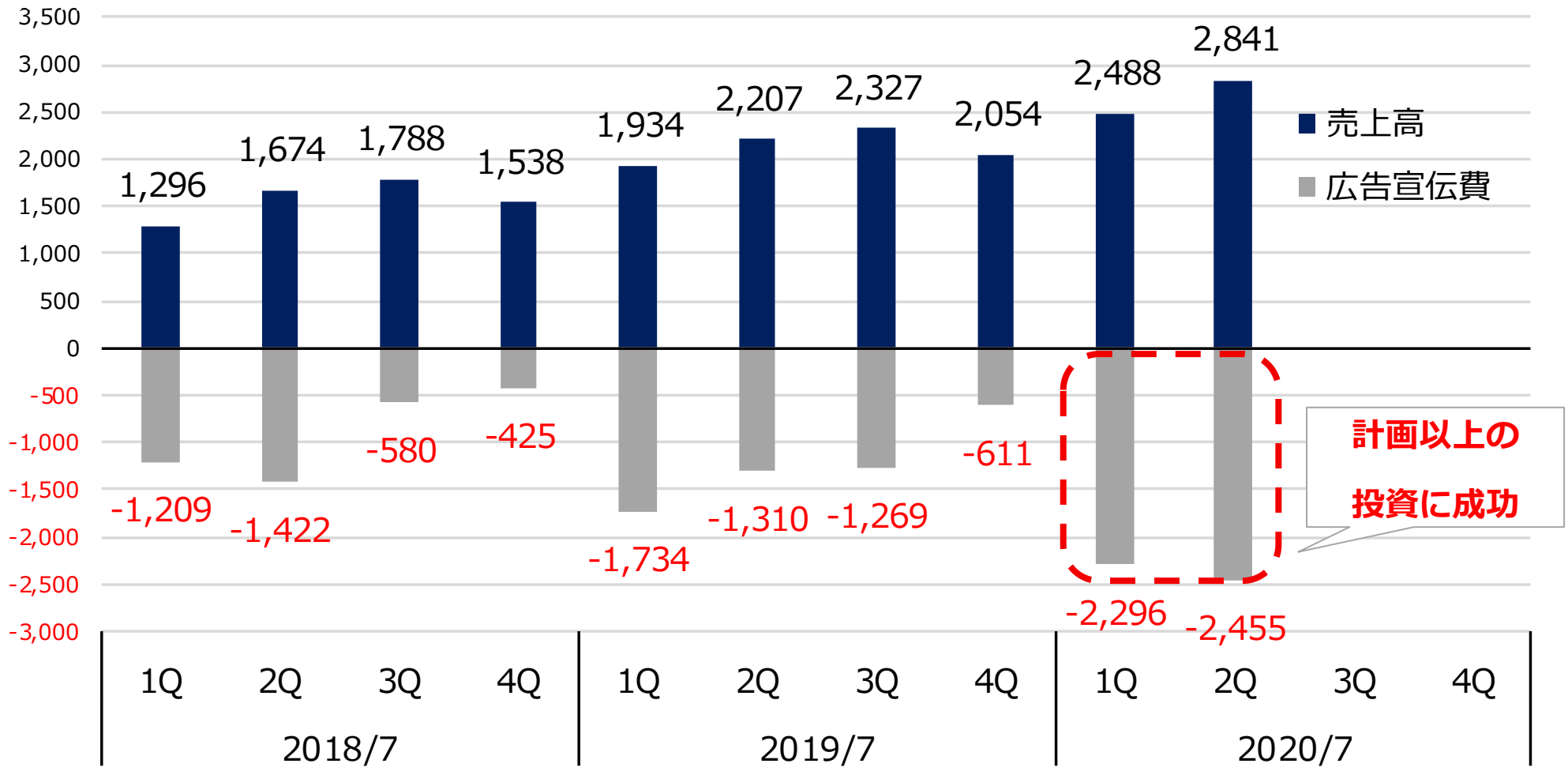
特許第6393772号

HGP

医薬部外品

広告宣伝費と通販事業売上

単位：百万円



計画以上に広告宣伝投資ができた理由

タマゴサミン®

定価：4,104円(税込)

ニューモ®育毛剤

定価：5,500円(税込)

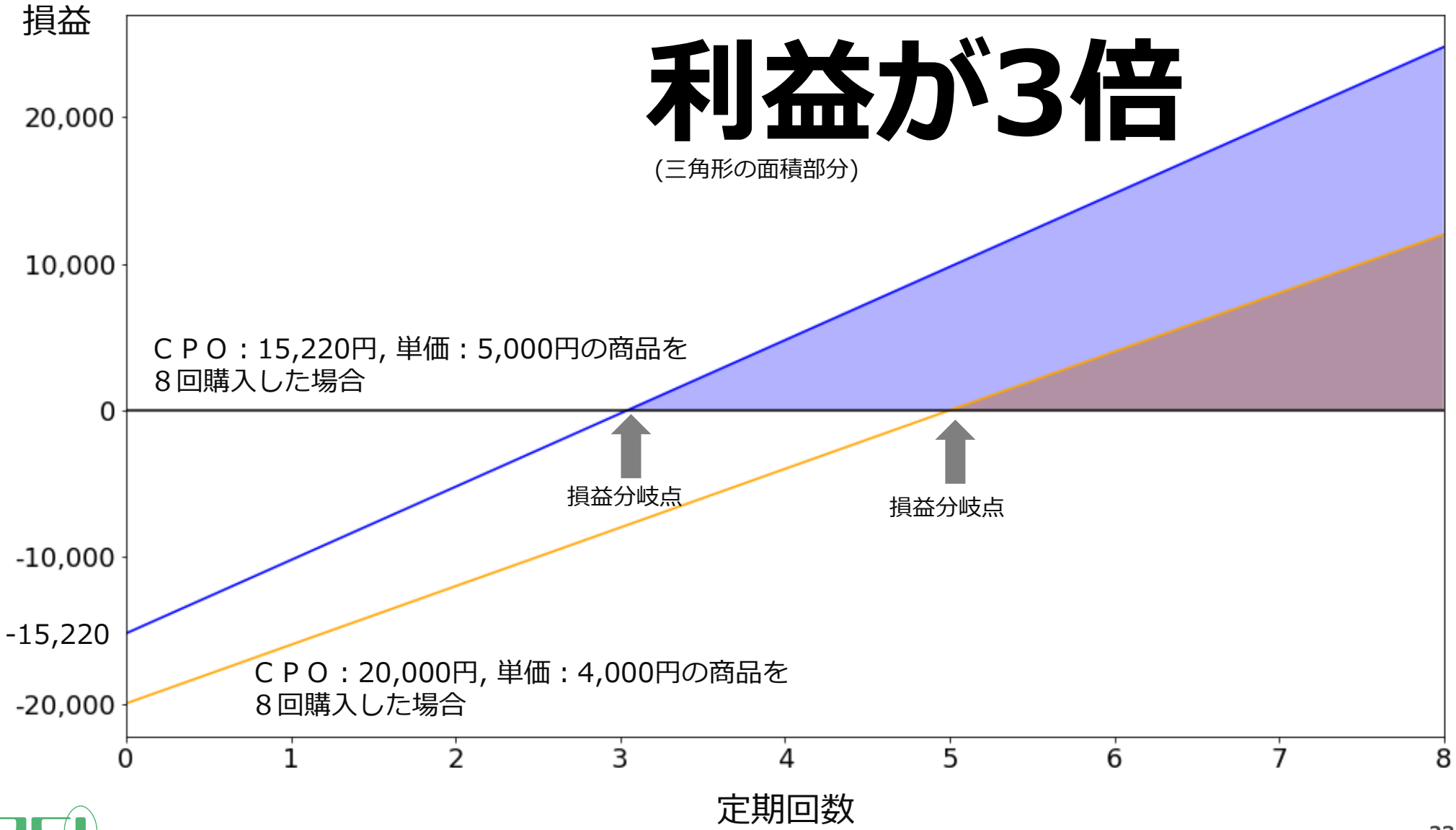
タマゴサミンと比べ

ＣＰＯ※

23.9%改善

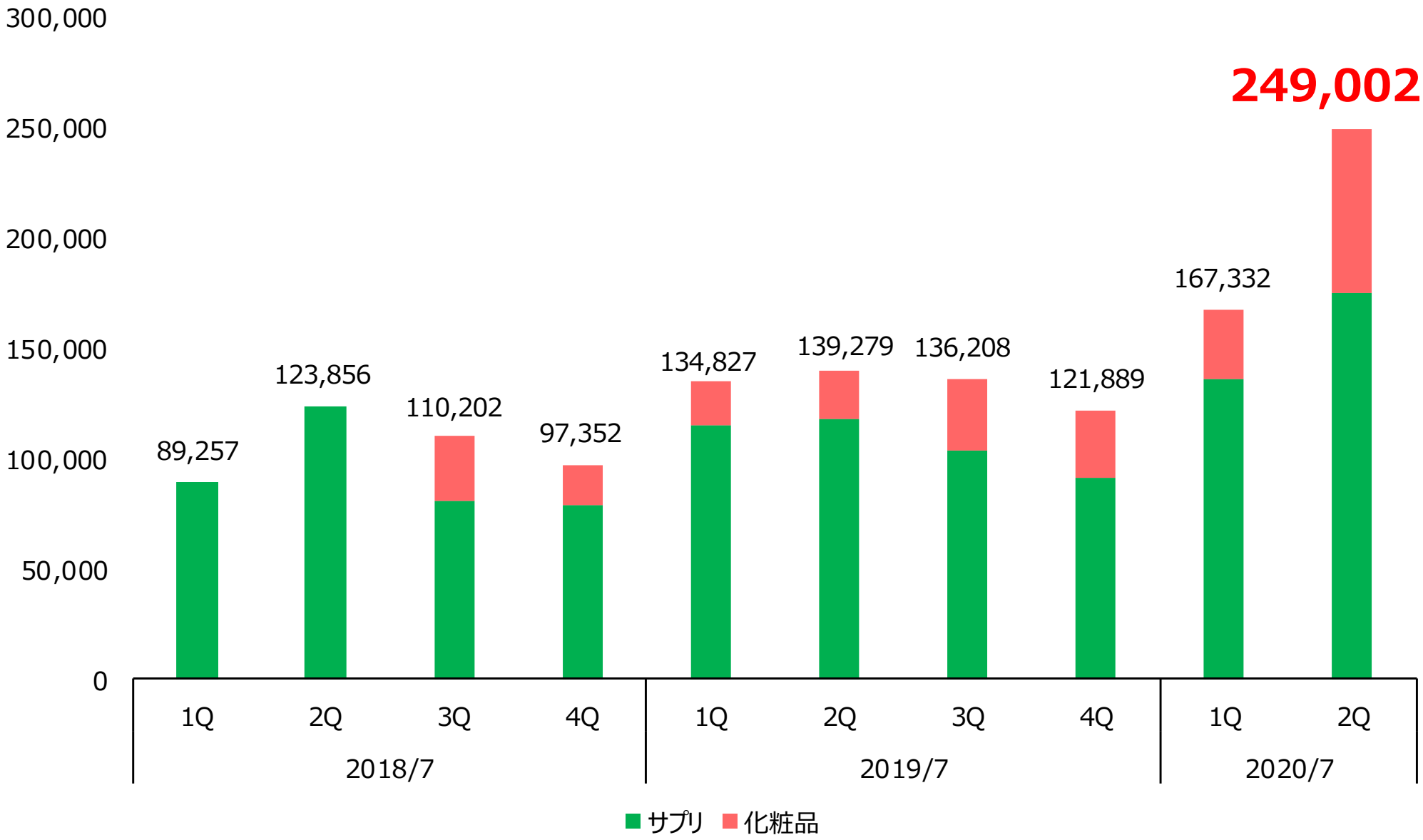
ＣＰＯ：受注１件を獲得するために要した広告宣伝費

高単価商品のＣＰＯが改善すると（イメージ）



通信販売事業-定期顧客件数推移

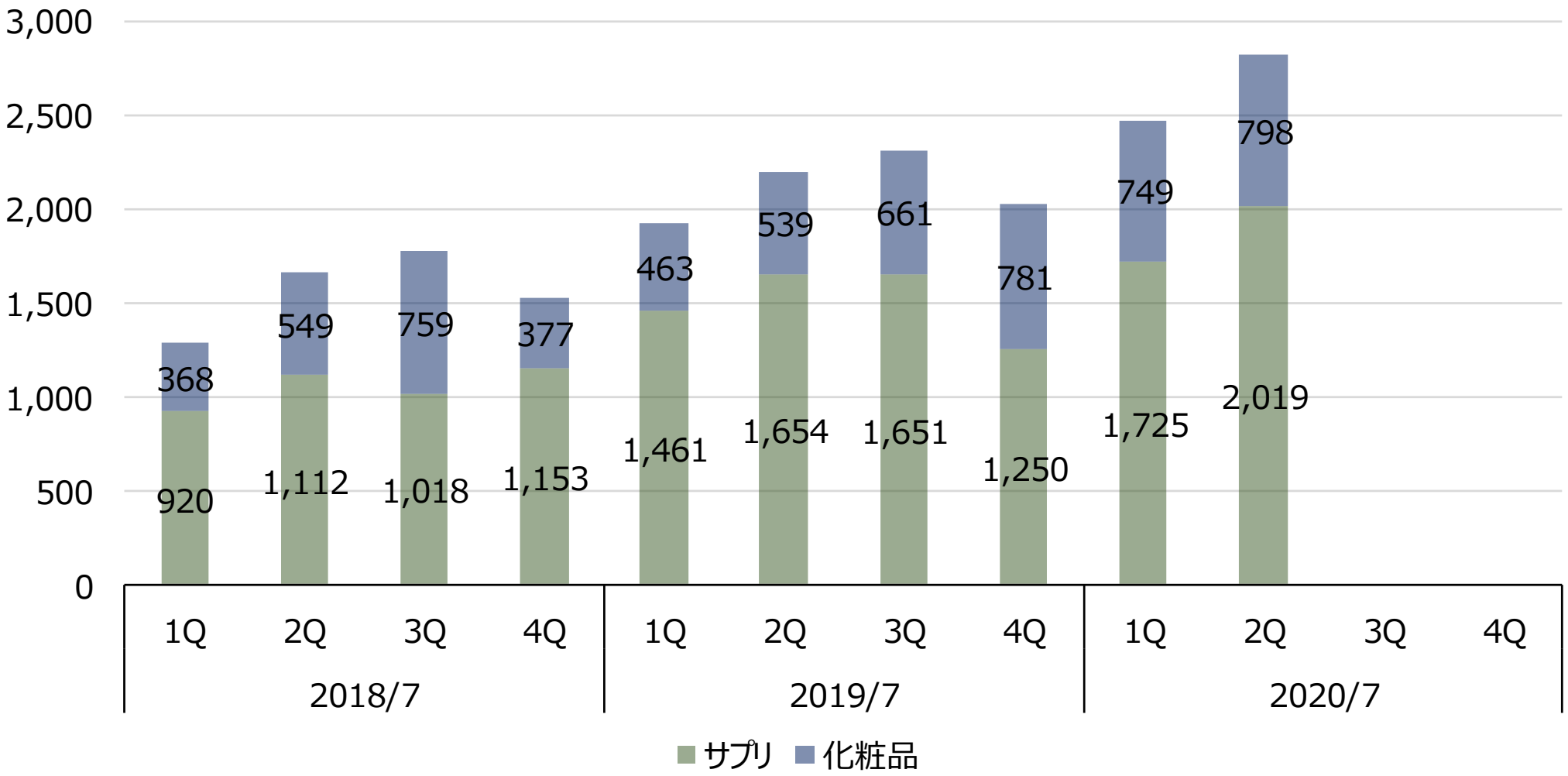
単位：件



ニューモ育毛剤含む

通信販売事業のアイテム別売上

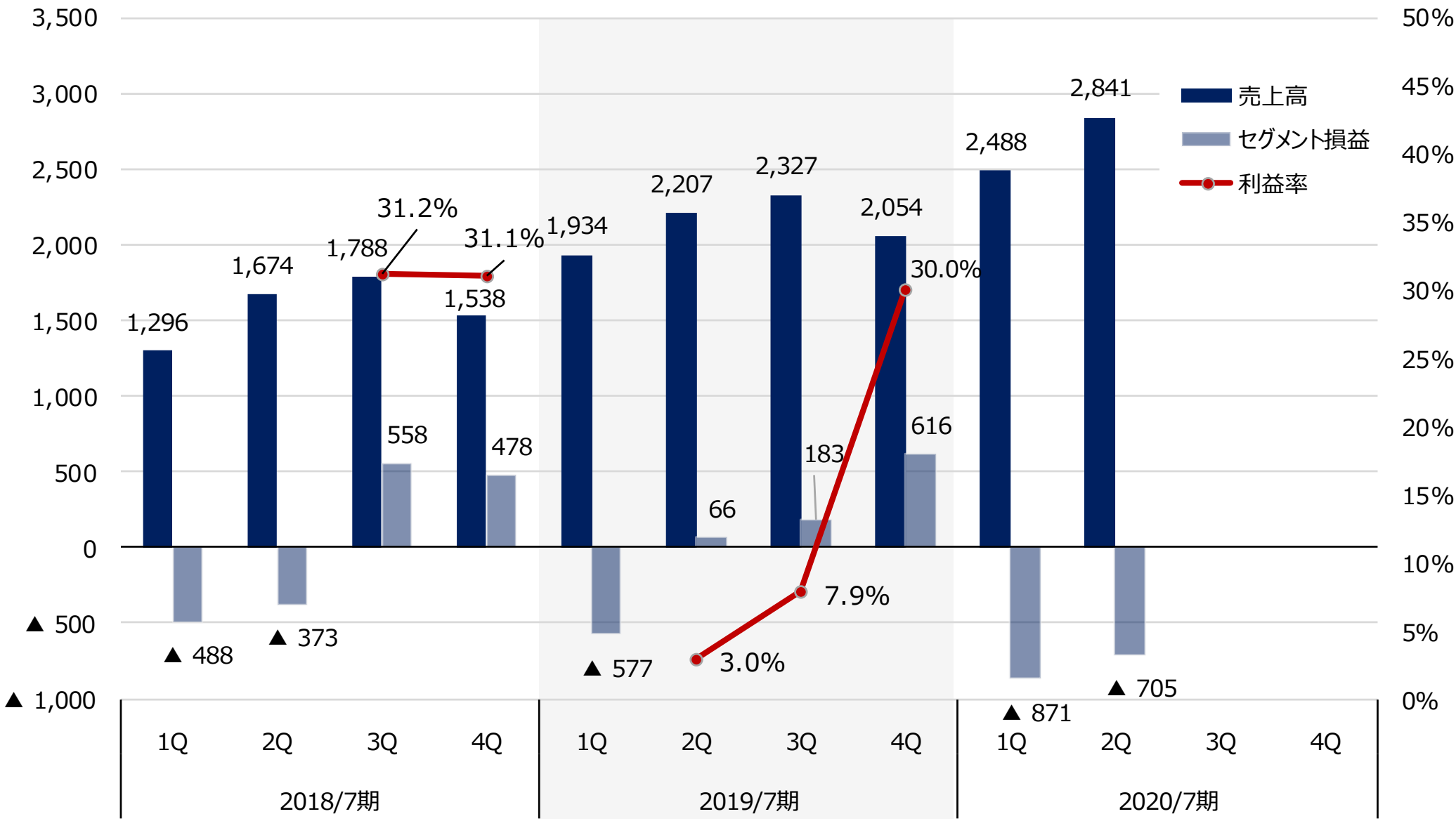
単位：百万円



ニューモ育毛剤含む

通信販売事業-四半期業績推移

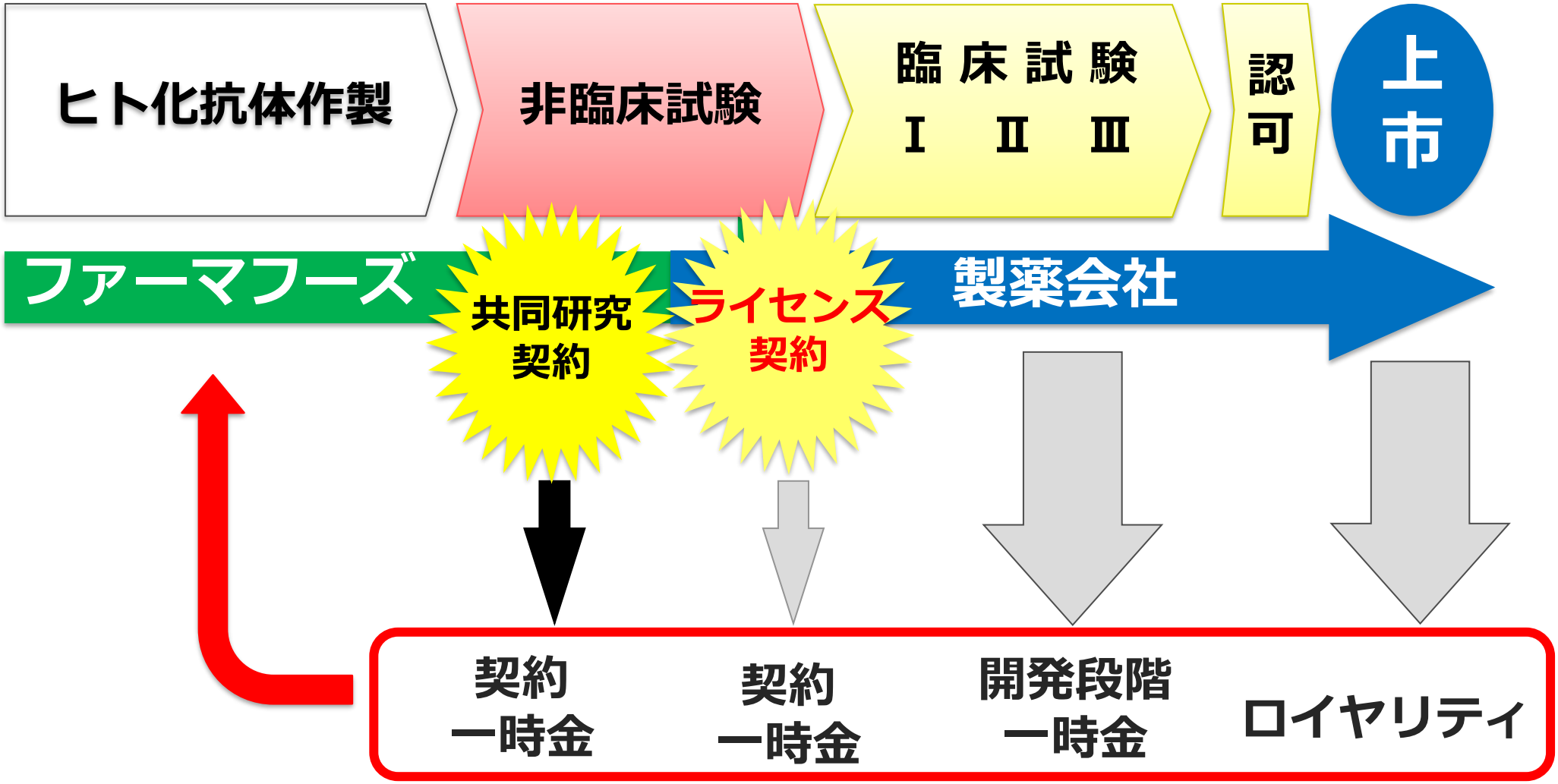
単位：百万円



2020年７月期第２四半期

Drug Discovery 事業
（バイオメディカル事業）

ライセンス契約による収益獲得がビジネスモデル



今期中のライセンス契約を目指す

株式会社ファーマフーズ　田辺三菱製薬

自己免疫疾患治療を目指した抗体医薬に関する共同研究契約を締結

2018年10月22日

独占的ライセンス契約の締結を目指す

2018.10月の
プレスリリース

2018 年 10 月 22 日

田辺三菱製薬株式会社
株式会社ファーマフーズ

自己免疫疾患治療をめざした抗体医薬に関する共同研究契約締結のお知らせ

田辺三菱製薬株式会社（代表取締役社長：三津家正之、本社：大阪市、以下「田辺三菱製薬」）と株式会社ファーマフーズ（代表取締役社長：金武祚、本社：京都市、以下「ファーマフーズ」）は、2018 年 10 月 22 日、自己免疫疾患を対象とした新たな抗体医薬品の創製を目的とした共同研究契約（以下「本契約」）を締結しましたのでお知らせいたします。

田辺三菱製薬は、自己免疫疾患を重点疾患領域の一つとして位置づけており、レミケード®、シンポニー®などの提供により、自己免疫性の難病と闘う患者さまの治療に貢献してきました。また、臨床データの解析による病因の解明および創薬への応用に取り組むことで、自己免疫・炎症性疾患に対する新たな治療薬の創製に挑戦しています。ファーマフーズは、独自のニワトリ由来の抗体作製技術「ALAgene®technology＊」（アラジン テクノロジー）を用いて、従来技術では抗体作製が困難であった自己免疫疾患の創薬ターゲット分子に対する新規抗体の創出に成功しています。

共同研究では、ファーマフーズが ALAgene®technology を用いて創出した新規抗体を両社の技術で改良し、田辺三菱製薬が各種動物モデル評価を担当することで、抗体医薬品の創製をめざします。本契約に基づき、田辺三菱製薬はファーマフーズに対して、契約一時金および研究マイルストンとして最大 2 億 5 千万円を支払います。また、本共同研究から開発段階にステージが進展した場合は、別途、独占的ライセンス契約を締結し、田辺三菱製薬は開発候補抗体の製造、開発、販売を全世界で独占的に実施する権利を、ファーマフーズは開発段階に応じたマイルストンと販売額に応じた一定のロイヤリティーをそれぞれ得ます。

売上高に応じたロイヤリティの獲得を目指す

医薬品 売上高ランキング（2017年度）

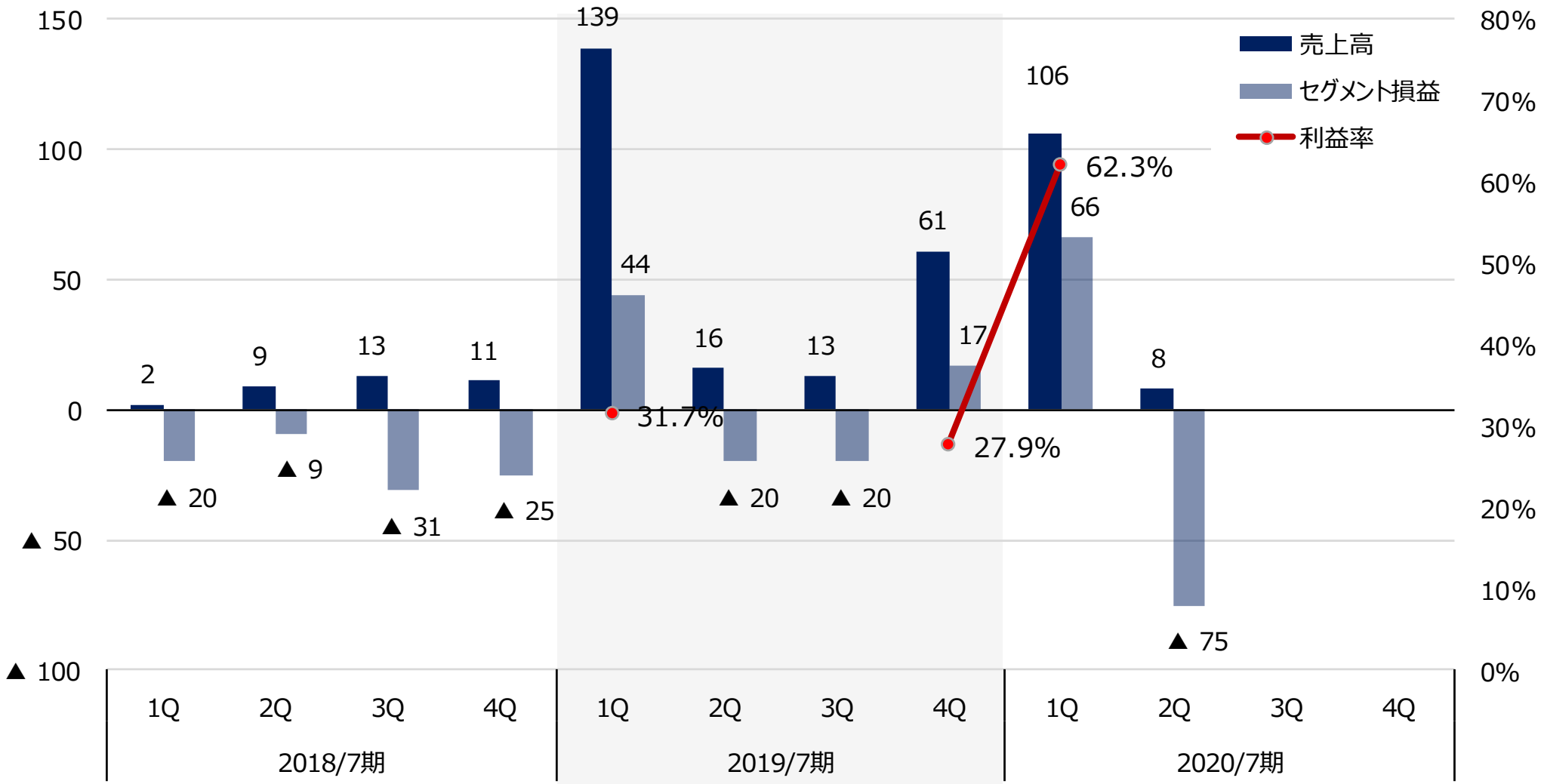
	製品名	売上高		領域	開発、販売会社		
1	ヒュミラ	20,695	抗体医薬	自己免疫	アッヴィ		エーザイ
2	エンブレル	9,053		自己免疫	アムジェン	ファイザー	武田薬品
3	レブラミド	9,005		がん	セルジーン		
4	レミケード	8,500	抗体医薬	自己免疫	J＆J	メルク	田辺三菱
5	リツキサン	8,256	抗体医薬	がん	バイオジェン	ロシュ	
6	エリキュース	8,134		循環器	ブリストル		
7	ハーセプチン	7,838	抗体医薬	がん	ロシュ		
8	アバスチン	7,474	抗体医薬	がん	ロシュ		
9	イグザレルト	6,845		循環器	バイエル	J＆J	
10	オプジーボ	6,327	抗体医薬	がん	小野薬品	ブリストル	
25	ジレニア	3,549		自己免疫	田辺三菱	ノバルティス	
34	シンポニー	3,231	抗体医薬	自己免疫	J＆J	メルク	田辺三菱
106	インヴァカナ	1,294		糖尿病	田辺三菱	J＆J	

特許権のロイヤリティ料率の平均値は売上高の3.7%

出所：平成 21 年度 特許庁産業財産権制度問題調査研究報告書

バイオメディカル事業-四半期業績推移

単位：百万円



2020年７月期

通期業績予想

2020年７月期連結業績予想

単位：百万円

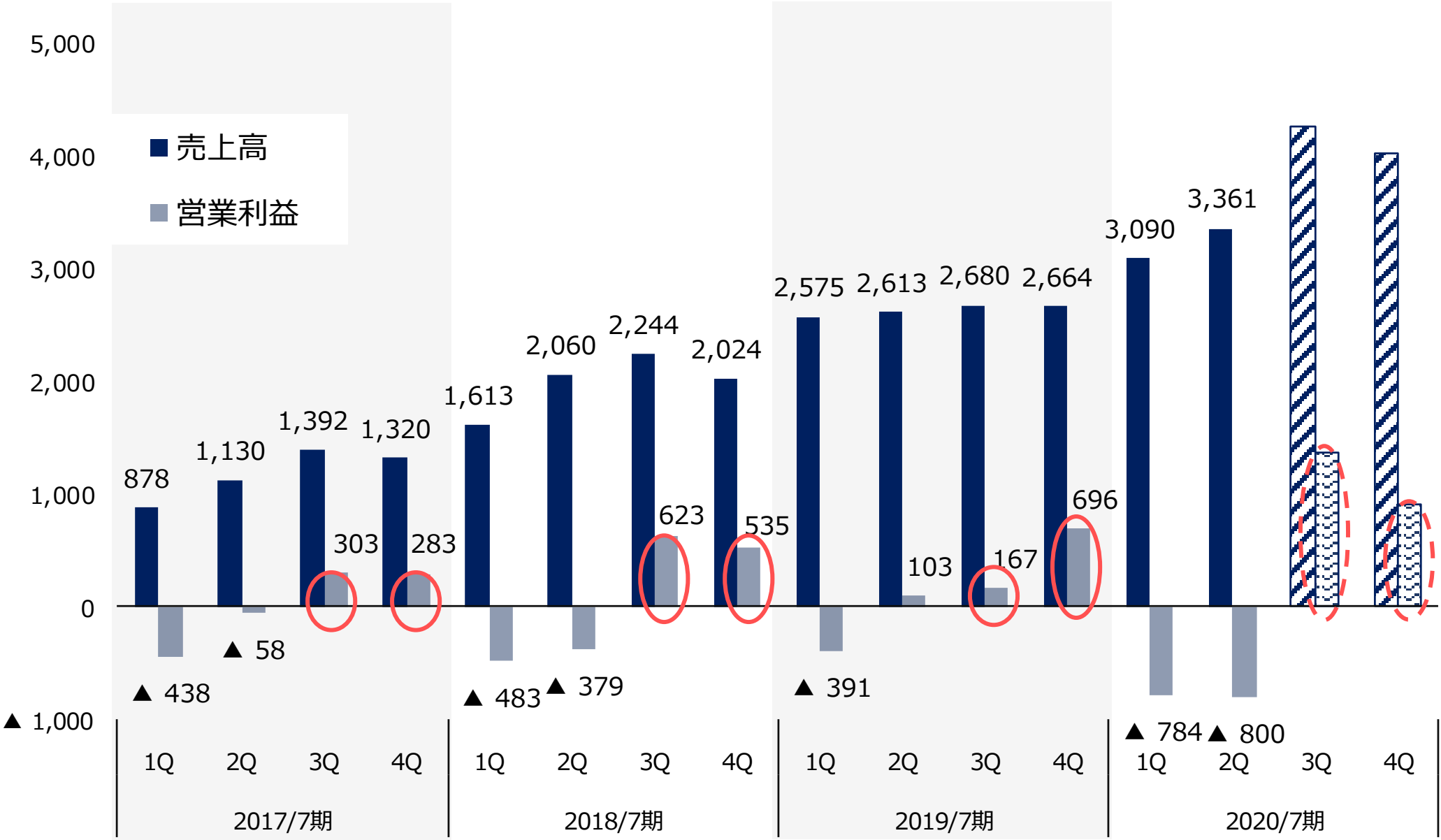
積極投資にも関わらず過去最高利益を更新

	上期実績	下期予想	2020年７月期 通期予想
売上高	6,452	**8,048**	**14,500**
営業利益	△1,585	**2,274**	**689**
経常利益	△1,578	**2,330**	**752**
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,536	**2,059**	**523**

過去最高

下期で利益を回収する

単位：百万円



配当予想

今後も株主還元を積極的に行う

	中間配当金	期末配当金	合計
2019年 7月期	–	–	–
2020年 7月期	3.50円 （初配）	予3.50円 （初配）	7.00円

トピックス

注目商品

ニューモ 育毛剤
（赤ボトル）

2020年２月発売

タマゴサミン®
（ペット用）

2020年3月発売

ヘアボーテ エクラ
ボタニカル
エアカラーフォーム

2020年3月出荷

会社概要

会社名	株式会社ファーマフーズ
所在地	京都市西京区御陵大原１番地４９
設立	１９９７年９月１２日 2006年6月東証マザーズ上場、2016年12月東証２部上場
代表者	金　武祚（キム ムジョウ）
事業内容	機能性素材の開発・販売 通信販売事業 バイオメディカル事業
資本金	２０億３3百万円
連結子会社	株式会社ファーマフーズコミュニケーション（福岡・岐阜） 株式会社フューチャーラボ（東京）
従業員数	連結154名